

No. 423  
2006年  
10月

# OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3階  
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352  
<http://www.orsj.or.jp/>

## ● 第57回シンポジウム

日 程：平成19年3月27日(火)  
場 所：鳥取大学 工学部 (鳥取キャンパス)  
実行委員長：土肥 正 (広島大学)  
テーマ：「信頼性—温故知新一」

## ● 平成19年春季研究発表会

日 程：平成19年3月28日(水)～29日(木)  
場 所：鳥取大学 工学部 (鳥取キャンパス)  
実行委員長：河合 一 (鳥取大学)  
特別テーマ：「地方からのOR」  
懇親会：平成19年3月28日(水)  
見学会：平成19年3月30日(金)  
\*詳しくは <http://www.rel.hiroshima-u.ac.jp/or2007/>  
をご覧ください。

## ● 第18回 RAMP シンポジウム

日 程：10月12日(木)・13日(金)  
場 所：京都大学 時計台百周年記念ホール  
(〒606-8164 京都市左京区吉田本町)  
主 催：社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会  
実行委員長：永持 仁 (京都大学)  
プログラム：  
10月12日(木)  
10:00～12:45  
セッション1：「組合せ最適化と離散アルゴリズム」  
オーガナイザー：牧野和久 (東京大学)  
1-1 「圧縮データ構造とその最新動向」  
定兼邦彦 (九州大学)  
1-2 「連結度要求を持つネットワーク構成問題」  
石井利昌 (小樽医科大学)  
1-3 「劣モジュラ最適化の最近の進展」  
岩田 覚 (京都大学)  
14:30～17:30  
セッション2：「ロジスティクスにおける最適化」  
オーガナイザー：柳浦睦憲 (名古屋大学)  
2-1 「The split delivery vehicle routing problem」  
M. Grazia Speranza (University of Brescia)

2-2 「サプライ・チェーン最適化システムの開発と事例」  
久保幹雄 (東京海洋大学)

2-3 「時間制約付き混載輸送ネットワーク設計問題」  
岡野裕之 (日本アイ・ビー・エム東京基礎研究所)  
18:00～20:00 懇親会 (国際交流ホールIII)  
10月13日(金)

9:30～12:30 セッション3：「計算幾何と最適化」  
オーガナイザー：平田富夫 (名古屋大学)

3-1 「凸多面体グラフの向き付け：数理とアルゴリズム」  
岡本吉央 (豊橋技術科学大学)

3-2 「風変りなボロノイ図と計算可能性」  
徳山 豪 (東北大学)

3-3 「最小2乗法の一般化」  
浅野哲夫 (北陸先端科学技術大学院大学)

3-4 「三角形分割とラーマングラフ：建築への応用」  
加藤直樹 (京都大学)

14:00～17:00  
セッション4：「錐最適化における理論と応用」  
オーガナイザー：吉瀬章子 (筑波大学)

4-1 「The complexity of optimization over a simplex」  
Etienne de Klerk (Tilburg University)

4-2 「二次錐制約をもつ半無限計画問題に対する切除平面アプローチ」  
林 俊介 (京都大学)

4-3 「Machine learning and the Maxdet problem」  
Yu Xia (統計数理研究所)

4-4 「量子化学における超大規模半正定値計画問題と並列計算による高速求解」  
山下 真 (神奈川大学)

参加費や振込先は <http://www-or.amp.i.kyoto-u.ac.jp/ramp2006/> をご覧ください。

問合せ先：RAMP 2006 事務局  
〒606-8164 京都市左京区吉田本町  
京都大学情報学研究科数理工学専攻離散数理分野  
Tel/Fax. 075(753)4920  
E-mail: ramp2006@amp.i.kyoto-u.ac.jp

## ●平成19年度研究部会新設・継続申請受付

研究普及委員会では、その活動の大きな柱の1つとして、研究部会・グループの設立・運営のお手伝いをしてまいりましたが、来年度もこの方針に従って研究部会を積極的に育成していくことになりました。つきましては、新しい部会活動のご提案をふるって学会事務局にお寄せ下さい。部会の設置期間は、原則として2カ年以内ですが、理事会の承認が得られればさらに1カ年延長することも可能です。部会が発足しますと財政的な補助も致します。メンバーの公募につきましては、当委員会がお手伝い致します。研究テーマは、基礎理論から実践研究までご自由にお考えいただいて結構です。現在、次の部会が設置されています。待ち行列、OR/MSとシステム・マネジメント、数理計画(RAMP)、統合オペレーション、評価のOR、意思決定法、21世紀モノ造りマネジメント、世界のインフラストラクチャー、不確実性理論の経営科学への応用、マーケティング・インテリジェンス、食料・環境問題における数的手法、経営・教育とOR、サプライチェーンネットワーク、ORと実践、計算と最適化、ゲーム理論と経済理工学、コンピューテーション、知的決定支援の理論と方法、情報ネットワーク性能評価、不確実性環境下での意思決定の理論と応用、若手OR研究者の会。

なお、現在2年目の部会・グループのうちで来年度も活動を希望の場合は、継続の申請をして下さい。  
\*新設及び継続申請の締切は、11月24日(金)です。申請用紙は事務局までご請求下さい。

(研究普及委員会)

## ●研究部会・グループ開催案内

[待ち行列]

・第194回

日時:10月21日(土) 14:00~16:30

場所:東京工業大学西8号館(W)809号室

テーマと講師(\*は講演者):

(1)[RSVP Route Updating Methods for Mobility of Sender or Receiver]

\*木村成伴(筑波大学)

(2)[見込み生産システムにおけるリリースタイムと基準在庫政策]

\*山下英明(首都大学東京),宮本裕一郎(上智大学)

問合せ先:群馬大学工学部情報工学科 河西憲一

Tel. 0277(30)1838 Fax. 0277(30)1837

E-mail: kawanisi@nzt.cs.gunma-u.ac.jp

[若手OR研究者の会]

・第4回

日時:10月27日(金) 15:00~17:30

場所:京都大学工学部8号館3階共同5講義室

テーマと講師(\*は講演者):

(1)[BMAP/D/c待ち行列における系内客数分布の漸近解析]

\*大黒健太郎,増山博之(京都大学),滝根哲哉(大阪大学),高橋豊(京都大学)

(2)[非線形計画法に基づく反復局所探索法を用いた非凸多角形の詰め込み]

今道貴司(京都大学)

問合せ先:京都大学 増山博之

Tel. 075(753)5513

E-mail: masuyama@sys.i.kyoto-u.ac.jp

## ●会合案内

[第262回新宿OR研究会]

日時:10月17日(火) 12:00~13:30

場所:東天紅会議室(新宿センタービル53F)

テーマ:[日本の年金制度]

講師:小田一博氏

(財年金シニアプラン総合研究機構 主任研究員)

参加費:3,000円

問合せ先:日本OR学会事務局

## ●他学協会案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては、原則として主催学会の会員と同じ費用で参加できますので、皆様奮ってご参加下さい。

・2006年度秋季全国研究発表大会(協賛)

主催:経営情報学会

テーマ:人間サイズの情報化

—ハイテク・ハイタッチの再考—

日程:11月11日(土),12日(日)

場所:神戸商科大学

(兵庫県立大学学園都市キャンパス)

問合せ先:兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科

有馬昌宏研究室

E-mail: arima@ai.u-hyogo.ac.jp

\*詳しくは<http://www.ai.u-hyogo.ac.jp/~kawamu->

kai/JASMINFall2006/index.html をご覧下さい。

・第22回京都賞記念ワークショップ (協賛)

主催：(財)稲盛財団

テーマ：モデリング・予測・知識発見

—情報量基準が切り拓いた世界—

赤池弘次先生の京都賞受賞記念講演会

日程：11月12日(日)

場所：国立京都国際会館

問合せ先：(財)稲盛財団 ワークショップ担当 田中治雄  
〒600-8411 京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町  
620

Tel. 075(353)7272 Fax. 075(353)7270

\* 詳しくは [http://www.inamori-f.or.jp/index\\_ja.html](http://www.inamori-f.or.jp/index_ja.html) をご覧下さい。

● 公募案内

・北九州市立大学経済学部経営情報学科

募集人員：准教授(助教授)または講師1名

専攻分野：オペレーションズ・リサーチ

担当科目：オペレーションズ・リサーチ、データ解析  
(マーケティングデータや会計データを使用した分析)

応募資格：着任時点の年齢が満35歳以下で、博士の学位を有する者およびこれに準ずる者(大学院博士課程単位取得見込者を含む)。

着任時期：平成19年4月1日(予定)

提出書類：(1)履歴書1通(学歴、教歴、職歴記入)、  
(2)業績目録1通(著作および論文には重要度に応じて通し番号を付与すること)、(3)著書、論文(コピー可)、(4)現在の研究状況及び研究計画(1000字程度)1通

応募締切：平成18年10月27日(金) 必着

書類送付先：北九州市立大学 経済学部長  
〒802-8577 北九州市小倉南区北方4-2-1

\* 封筒の表に「経済学部オペレーションズ・リサーチ  
教員応募書類」と朱書きし、書留郵便で送付のこと。

問合せ先：北九州市立大学教務課

Tel. 093(964)4036

E-mail: [kyomu-2@kitakyu-u.ac.jp](mailto:kyomu-2@kitakyu-u.ac.jp)

● 会員著書情報

著書名：適正在庫の考え方・求め方

著者名：勝呂隆男

出版社名：日刊工業新聞社

出版年月：2003年9月

定価：1,995円

著書名：適正在庫のマネジメント

著者名：勝呂隆男

出版社名：日刊工業新聞社

出版年月：2005年1月

定価：2,100円

著書名：適正在庫のテクニク—すぐに実践  
できる現場のための在庫理論 APIM—

著者名：勝呂隆男

出版社名：日刊工業新聞社

出版年月：2006年3月

定価：2,100円